



広報
わかさ

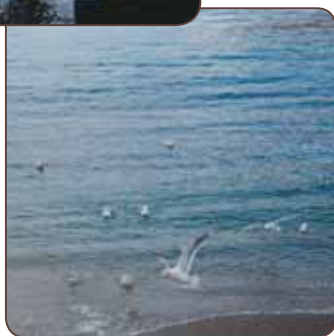
No.131 2016. **3**



母校の校歌をおぼえていますか。
 歌の中のふるさととはどんな色ですか。
 校歌を歌っていたあのころ、あなたはどんな
 子どもでしたか。町内11の小学校の校歌。
 校歌で歌われているけしきは、
 今も子どもたちを見守っていました。
 卒業生の方にも校歌の思い出を語っていただ
 きました。さあ、校歌で…
 まちを…時間を…旅しましょう！



岬小学校の校門



寄せくる波に湧く力(校庭より)

岬小学校校歌
 作詞 吉川昌英
 作曲 坪田豊治郎

一 紫けぶる梅丈の
 山は緑に草萌えて
 若い命の満ちる朝
 明るく伸びよ岬校
 理想の光燃えあがる

二 はるか久須夜か青葉山
 八重の湖路の紺碧の
 寄せくる波に湧く力
 雄々しく伸びよ岬校
 望み新たに胸をはれ

三 光あふれる学び舎の
 窓辺に集う友垣の
 はすむ心に青い空
 正しく伸びよ岬校
 耀くあした築くのだ

昭和44年校歌制定。校歌作詞者の吉川昌英氏は大阪出身の作詞家。
 作曲者の坪田豊治郎氏は三方出身の作曲家で「馬子唄の狂詩曲」な
 ど作品多数。



「岬小学校の休校が近づいてきて、ふと何十年ぶりに校歌を思い出しました。
 ところがメロディはすぐに出てくるのに、歌詞が所々思い出せない。でも、
 ネットで調べても出てこない…いつまでもみんなの記憶から消えないよう、
 何か出来るといいですね」卒業生 M.N さん

梅の里小学校校歌
 作詞・作曲 不詳

一 三方のうみへの若さくら
 文の花さく春まちて
 心の鏡くもりなく
 香りを流せ世にひろく

二 梅丈岳を仰ぎみて
 日々に生いたつ若くさま
 学びの道にいそしみて
 高き理想に進めよや



梅の里小学校の校門



三方のうみべ(校舎屋上より)

校歌の作詞作曲者ともに不詳。昭和43年に元校長の岩崎雄次氏が
 補作詞、元三方町教育長の吉田久吉氏が補編曲した。



気山小学校の校門



菅湖はめぐり

気山小学校校歌

作詞 須磨清宣
作曲 吉田久吉

一 山なみさやに 白雲流れ
希望ははるか 気山のわれら
明るさ強さ 心と身とに
そなえん 六とせを
たゆまずつまず

二 学び舎近く 菅湖はめぐり
眺めはゆたか 気山のわれら
正しさ深さ 学びと道に
修めん 六とせを
たゆまずつまず

昭和 43 年に校歌制定。作詞者の須磨清宣氏は宇波西神社宮司で、旧制小浜中学校（現若狭高校）の国語教師。作曲は元三方町教育長の吉田久吉氏。

三方小学校校歌

作詞 大和田健樹
作曲 不明

一 雲母山下の 小林に
みどりの若木 生い立てり
茂れよ若木 林とも
さかえよ木立 柱とも

二 三方の湖の 朝なぎに
心もなぎて 睡ひ合い
鏡の旗の 名も著るく
みがけや己が 身の光

校歌作詞者の大和田健樹氏は愛媛県出身の国文学者であり歌人。『鉄道唱歌』『故郷の空』『青葉の笛』などの作詞者。



雲母山下の小林



三方小学校の校門



とこしえに花と開ける



明倫小学校の校門

明倫小学校校歌

作詞 阿萬忠義
作曲 不明

一 松尾山 緑ひき映え
はす川の 流れ清らかに
ものみな 生きたるに
うるわし わが学びや

二 天地の 栄ゆくみ代ぞ
もろとも 倫をもとめて
すこやかに 伸びゆくわれら
明るし わが学びや

三 朝夕に 喜びしと
ますらおが 気高きほまれ
とこしえに 花と開ける
かくわし わが学びや

昭和 14 年頃校歌制定。作詞者の阿萬忠義氏は旧制小浜中学校（現若狭高校）の漢文教師。



三十三間山あおぎ

みそみ小学校校歌
 作詞 佐藤茂
 作曲 大給正夫

一 るり色の空緑の田
 ゆかりも深き母の地に
 わが学びやの師も友も
 明るく清く送る日日

二 はすの川辺につどいつつ
 三十三間山あおぎ
 からだをきたえともどもに
 教えの道を楽しまん

三 われらの行くてはるかなり
 五つの湖のつらなりて
 大わたつみに続くこと
 望みに胸をふくらます

昭和 32 年校歌制定。作曲者は音楽学者で愛媛大学教授の大給正夫氏と思われる。

瓜生小学校校歌
 作詞 山本和夫
 作曲 山崎八郎

一 花さく春も雪の日も
 からだをきたえ心をきたえ
 みんな手と手をつなぎ
 歌声たかく進もつ
 いつも前進
 われらは瓜生小学生

二 心をおこし前を見る
 たのしく学び元気に学び
 みんなスクラム組んで
 希望にもえて進もつ
 いつも前進
 われらは瓜生小学生

三 瓜生の里の名をあげよ
 ふるさと瓜生その名は瓜生
 みんなうなずきあつて
 歩調を揃え進もつ
 いつも前進
 われらは瓜生小学生

昭和 39 年校歌制定。作詞者の山本和夫氏は小浜市出身の詩人、作家。作曲者は童謡作曲家の山崎八郎氏と思われる。



雪の日もからだをきたえ心をきたえ

「夫婦とも瓜生小学校出身です。上の子どもが小学 2 年までは他の町に住んでいて、短い時間ではその学校の校歌を覚えられませんでした。瓜生小学校で久しぶりに校歌を聞いてとても懐かしく、忘れていないことに驚きました。子どもたちに校歌を覚えてもらうために、親子で練習もしました。一番と二番の歌詞をひっくり返して覚えてしまっていたりしましたが、親子で楽しい時間を過ごしました」
 坪内麻里さん（上吉田・43 歳）



熊川小学校の校門



松の操と与七のまこと

熊川小学校校歌
 作詞 赤見貞
 作曲 不明

一 江若国境要路をしめて
 清き流れも熊の川
 御代の恵みにうるおいて
 たのし我が園茂るもゆかし

二 松の操と与七のまこと
 赤き心をうけつぎて
 強く正しく生いたちて
 やさし心の誓いは固し

三 時の潮にさおの手さして
 螢の光窓の雪
 五奈のおしえ身にしめて
 おほしそしむ望は高し

昭和 7 年校歌制定。作詞者の赤見貞氏は郷土史家。



霊鳥輝く



向う鏡の山高く

鳥羽小学校校歌
 作詞 伴信興
 作曲 不明

一 向う鏡の山高く
 鳥羽の谷川水清し
 高く清けき心もて
 学びの庭につとめなん

二 霊鳥輝く我が校旗
 かざして進む我が学び
 たわまずかたき心もて
 教えのままに励まなん

作詞者の伴信興は、国学者伴信友の子孫と思われ、小浜神社社司。鳥羽小学校二代目校長。



三宅小学校の校舎

三宅小学校校歌
 作詞・作曲 不詳

一 みやけの里にもえいつる
 春またあさき民草の
 みよの恵みにつるおひて
 しげるもゆかしこの園生

二 まへをながるる水きよく
 後をまもる峰高し
 きよきはおのが心にて
 たかきぞ己がのぞみなれ

大正2年校歌制定。作詞・作曲者ともに不詳。



後をまもる峰高し

「入学式などの行事の時だけでなく、毎朝の朝礼でも歌っていました。子どもの頃は歌詞の意味など考えることもなく、ただただ歌っていましたが、今になればこういうことが歌われていたんだなあと思います。私たちのクラスは他の学年より人数が多く、2クラスありました。毎年開いている同窓会では、6年の担任をしてもらった担任の先生お二人を招き、必ずみんなで校歌を歌います。誰もが、何を見ずとも歌えると思います。」山本岩雄さん(日笠・67歳)



北川に沿うみちに平和満ち



野木山に村里に

野木小学校校歌
 作詞 山本和夫
 作曲 川口晃

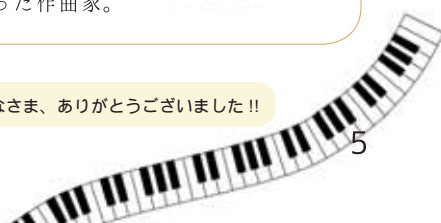
一 箱ヶ岳に青空に太陽もえ
 楯杜神社の杜に小鳥が鳴いて
 みんな手をにぎり輪になつて
 心にも太陽輝き歌つて楽しい
 野木の里 野木小学校

二 野木山に村里に桜咲き
 タンポポツクシにツバナすくすくのびて
 みんな手をたたき輪になつて
 心にも希望輝きおどつて楽しい
 野木の里 野木小学校

三 北川に沿うみちに平和満ち
 一言神社の主に幸たのみ
 みんな手をつなぎ輪になつて
 心にも自信輝き学んで楽しい
 野木の里 野木小学校

昭和42年校歌制定。作詞者の山本和夫氏は詩人、作家。作曲者の川口晃氏は、「幼い日の思ひ出」などを作った作曲家。

今回お力ぞえをいただきました先生方、OBのみなさま、ありがとうございました!!



「110番」正しく使いましょう！

1月8日、ショッピングセンターレピアで福井県警による「110番の日」の広報活動が行われ、三方交番・駐在所連絡協議会のメンバーや警察官、職員など12人が参加しました。

これは住民に110番を適正に使ってもらうための活動で、この日は実際に通報を体験し、パネルを隔てて署員が対応する「110番体験コーナー」も設けられました。

体験した家族連れは、「事故を目撃した」という想定で、現場の状況が描かれたシートに沿って落ち着いて通報していました。署員は「実際に起こった時も今回の体験を思い出し冷静な対応を」と呼びかけていました。



落ち着いて110番のシュミレーション

しあわせ運ぶ小正月の使者

1月11日、玉置区の子どもたちは、3つの班に分かれて村の一軒一軒を回ります。玉置に古くから伝わる「戸祝い」です。家の前に着くと、家の人が準備した木材が据え付けられていて、子どもたちは木の前に座って決まった文句を唱えながら、「バイ」と呼ばれる松の木の棒で叩きます。

「といわいましょう」「あらめでたや そなたさまにも ふくのかみがいらっしゃって せどにもかどももぜにくらかねぐら... (略) ...ようにどうぞら」と、その家が1年幸せで豊作でありますようにと唱えます。家の人からお菓子などをもらい、子どもたちが手に持った袋の中はお菓子でいっぱい。出迎える人たちは幸せを祈りに大勢でやってくる子どもたちに目を細めていました。



鳥羽小に氷の彫刻あらわる！

1月13日の朝、鳥羽小学校玄関前に氷の彫刻が姿を現しました。大阪のホテル料理長で、鳥羽小学校出身の森下哲孝さんと、同僚の川原崎幸一さんが、一晩をかけて制作しました。

2月上旬に北海道旭川市で開かれた冬まつりの氷彫刻世界大会に出場するため、例年は実家の倉庫で練習されるのですが、森下さんの母校である鳥羽小学校玄関で行うことになりました。

スキーウェアを着こんで積み重ねた氷柱をチェーンソーやドリルで削り出す作業をほぼ徹夜で続け、朝9時過ぎには完成。この日の気温は3度。氷の彫刻にとっては氷点下が適温のため氷が柔らかく、本来の細かな細工は難しいそうですが、本番に向けての修正点はしっかり見つかったそうです。朝陽を浴びてキラキラと輝く彫刻を、小学生や園児、地域の人々が次々と訪れ見学していました。



氷のかたまりをけずる森下さん

水辺での体験取り入れた学習へ

1月13日、縄文博物館で若狭町教育研究会が開かれ、教員や関係者20人が参加しました。ハスプロジェクト推進協議会事務局の関岡裕明さんが、「昔の水辺の風景画」募集の経緯などを交えて講演を行いました。その後、参加者は3グループに分かれ、若狭町の水辺を学習に取り入れる方法を話し合い、発表を行いました(写真)。「職員自身も楽しみ、子どもたちが疑問に思ったことをもとに実際に体験することがなにより大切」「魚を育て、食べるなどの体験を取り入れる」などの意見や案が出されました。

「昔の水辺の風景画」作品展は、4月8日(金)まで若狭三方縄文博物館で開催中です。



ふるさとの「希望」を考えよう

1月18日、三方中学校で、東京大学社会科学研究所が福井県で調査・研究を行った「希望学」の講座が開かれ、全校生徒が参加しました。

同大学の玄田有史教授と五百旗頭薫^{いおきべ}教授が「キメラの希望」と題した講演を行いました。キメラはライオンの頭と山羊の胴体、毒蛇の尻尾を持つギリシャ神話上の生き物。個性ある「三方」「上中」両地域がミックスした強いキメラの様な若狭町の良さについて、講師が生徒に質問をしながら講義が進みました。

教授らは、「厳しい自然と闘ってきた三方地域からは優れたリーダーが生まれてきた」と先人たちを紹介し、「誇りを持ち、思いを実現するために具体的な行動を」と呼びかけました。



農業への意気込み、さらに強く

1月18日、かみなか農楽舎で研修報告会が開催され、社員や研修生、関係者など約50人が参加しました。

研修報告会では、かみなか農楽舎の社員の岩田悠平さんと研修1年目の柴山譲二さんが、これまでに学んだことや課題、今後の目標などについて発表しました。

岩田さんは、今春から末野区で独立就農を目指し、また、研修生の柴山さん(写真)も、「計画的な野菜栽培ができるように取り組みたい」と、来季に向けた目標を掲げていました。

研修報告を聞いた関係者からは、「生活の時間配分にメリハリをつけるようにすると良い」など2人へのアドバイスが送られました。





町の特産、おいしい給食に！

若狭町の特産品を保育園の給食にも利用してもらおうと、産業課と保育調理師の連携で料理講習会が開かれました。若狭町特産品の能登野のさつまいもと、みそみ小学校3年生が作った岩屋梨のジャム、山内かぶらを使って、ポテトサラダ、かぶら蒸し、ガレットを、竹中淳二さんの指導で作りました。

山内かぶらはすりおろしても水分があまり出ず、余分な水分を捨てることなく使うことができるなど、食材の利点を活用していました。

畠中操さん(わかば保)は、「ポテトサラダは、ひと工夫で食感や味が変わることが分かってとても良かった。ガレットはレシピを応用し、ぜひおやつとして取り入れていきたい」と話しました。

手編み作品で冬をあたたか〜く

1月16日と23日の2日間、西田公民館で編み物教室が開催されました。16人の参加者は、ホビークラスマサ(敦賀市)の増田美千子さんに教わりながら、バッグやマフラーなど思い思いの作品づくりに集中していました。

今年の干支であるサルのぬいぐるみを編んだ参加者は、かぎ針を器用に使いながら手や足などをパーツごとに作ってからそれぞれを縫いつけ、愛らしい表情のサルを完成させていました。

時には参加者同士で教え合いながら、真冬の暖かいひとときが和やかに過ぎていきました。

サルのぬいぐるみをあんでいます...



記事の公開相手もえらべます

安全に楽しく使おうSNS

1月23日、パレア若狭で株式会社システムランの北川和宏さんを講師に招き、初心者向けSNS講座が開催されました。

北川さんはSNSの定義や楽しみ方、注意点について解説し、ツイッターやフェイスブックなど具体的な種類や、どんな人に向いているかなどを紹介。参加者は持参したスマートフォンやタブレット端末を使って、北川さんにアドバイスを受けながらフェイスブックのアカウントを作成し、サイト上でコミュニケーションを取りました。

参加者は「SNSの楽しさと同時に、危険性があることもよく分かった」と感想を話していました。

「バン！」とはらう音ひびく



静寂の中で熱戦くり広げ

1月24日、ショッピングセンターレピアの2階ホールで「第11回若狭町子ども会かるた大会」が開かれ、町内の小学生189人、56チームが出場しました。子どもたちは詠まれる句と手元の札に集中し、上の句の一文字目が聞こえた瞬間、目にも止まらぬ速さで札を払い取っていました。

大会はAからEのランクごとにリーグ戦を行い、Aブロックの上位チームは、2月7日に小浜市で行われた「第41回嶺南地方子ども会かるた大会」に出場し、上位を独占しました。

《結果》 Aブロック優勝：鳥浜A/準優勝：藤井A/3位：気山・上瀬A/4位：南前川（以上、嶺南大会出場） Bブロック優勝：朝霧A Cブロック優勝：井崎 Dブロック優勝：きらやま E Eブロック優勝：佐古・田名C

まもろう文化財。防火へ決意新た

1月24日、第62回文化財防火デーに合わせて、上中地域は無悪区の安楽寺で、三方地域は若狭三方縄文博物館で、それぞれ文化財火災防ぎょ訓練を実施しました。

木造聖観世音菩薩立像や紙本著色不動明王掛軸などが文化財として指定されている安楽寺では、午前9時、本堂から出火を想定し、119番通報訓練、文化財搬出訓練、消火器による初期消火訓練を行った後、地元消防団と消防署による一斉放水訓練を実施しました。



また、区民が消火器を使った消火訓練を行い、防火への意識を強くしていました。

若狭三方縄文博物館では、午前9時30分頃、収蔵庫付近からの火災を想定し、119番通報訓練、初期消火および文化財搬出訓練を行った後、地元消防団、消防隊による放水訓練を実施しました。この訓練を通じ、関係機関等の緊密な連携により、文化財防火に対する意識の高揚を図っていました。



特産で目にも楽しい新メニュー

1月29日、美方高校食物科3年生11人による新商品発表会が同校で開催され、森下町長や同校の卒業生で湖上館パムコの亘和則総料理長など関係者らが試食しました。3年間の研究と学習の集大成として毎年町と連携して行われています。

鯖のフライや梅など色んな味が楽しめる「福井のご飯はうめえっすカレー」を発表した島津捺希さん、谷口綾香さん、長岡美紀さんは、「鯖の生臭さを消すため沸騰させた酢を鯖にかけて氷水で冷やすなど工夫した。和の風味にするため味噌を加えた」と説明しました。

参加者は、生徒たちに「おいしい」と感想を伝えたり、レシピを質問しながら、若い感性と特産品と向き合い研究した成果をじっくりと味わっていました。



学んだ！「かまど」と「有機農業」

1月27日、神戸大学の保田茂名誉教授が来町し、三方小学校でごはん塾、かみなか農楽舎では環境保全型農業の研修会が開かれました。

ごはん塾では、三方小5年生と鳥羽小5年生の40人が、里山里海湖研究所の職員さんに手伝ってもらいながら薪を割り、かまどで火を起こしてごはんを炊きました。

かまどに火をおこすのがはじめての児童たちは、新聞紙とスギの皮、細く切った薪を順にかまどに入れ、マッチを擦って火をおこし、小さな火種から湯気がもくもくと出るまでの火加減を保田名誉教授に教わりながら上手に火を調整し、おこげもなく美味しいごはんを炊きあげました。炊き上がったごはんを食べた児童たちは、おいしい



かまどでごはん、作業の流れは...

おいしいと、おかずのないままでもおかわりをして食べ、お米本来のおいしさを実感していました。

農業研修会では、町と若狭町環境保全型農業推進協議会が共催し、土や植物がもつ本来の力を発揮させるための有機農業の技術を、町内の生産者約30人が学びました。

保田名誉教授は、有機農業を成功させるには、水はけを良くし、PHを調整し、微生物を増やすという物理的・科学的・生物的条件を整え、自然の法則に学ぶことが大事と話し、そこから導き出した保田ぼかしの作り方を伝授しました。

参加者は熱心に講義を聞いた後、実際にぼかしを作ってみて、是非、自分の畑でも取り組みたいと話していました。



ぼかしを作ってみましょう！



Photo:Yukiko Shikata



14歳の節目に立てた「志」

2月4日、町内の中学2年生139名が、大人になることへの志を立てる「立志式」を迎えました。式では、一人ひとりの名前が読み上げられ、返事をする様子にも、全員が姿勢を正して座る姿にも、大人への階段を上がろうとする意気込みが感じ取れました。

玉井教育長、森下町長からそれぞれ式辞と祝辞があり、生徒たちは神妙な面持ちで聞いていました。

「私の啓発録」の作文発表では、三方中学校の千田^{すずな}紗菜さんと上坂愛さん、上中中学校の大同未佑さんが発表しました。千田さんは、幼い時から

百人一首をしていて、一時はやめてしまったことを振り返り、あのときやめなければ...という反省をこめ、自分の弱い気持ちに負けない強い心を持つことを、上坂さんは、そろばんをやっていた経験から、あきらめず最後までやりとおすことを力強く発表しました。

また、大同さんは、バレーボール部での諦めやすい自分を例に挙げ、ネガティブ思考を反省し、今後は自分自身を勇気づけ「ポジティブな考えを持ち、何事もあきらめません」と発表しました。

玉井教育長から立志者に、司馬遼太郎の「二十一世紀に生きる君たちへ」などの書籍が記念品として手渡されました。



大人になることへ決意を発表



国税相談は「電話相談センター」へ

国税に関するご相談は
税務署にお電話いただくと、自動音声案内により
「電話相談センター」におつなぎします。

敦賀税務署 TEL 0770-22-1010
(自動音声案内)

電話相談センター を選択し、相談内容の
番号を選択

- ・ 所得税
- ・ 相続税、贈与税、譲渡所得
- ・ 法人税、源泉所得税
- ・ 消費税、印紙税
- ・ その他のご相談

税務署 を選択し、個別のご相談

- ・ 税金の納付相談
- ・ 税務署にご用の方

案内

くらしなんでも相談会

法律問題をはじめ
日頃のくらしの中で困っていることに対して
弁護士や金融の専門家がお応えします。
お気軽にお越しください。

無料・事前にご予約をおすすめします。

日時：3月5日(土) 10:00 ~ 13:00

場所：小浜市勤労福祉会館
(小浜市後瀬町 1-6 ろうきん小浜支店)

申込・問い合わせ：ライフサポートセンター福井
TEL 0120-629-417

案内

移住女子!! おしゃべり Café

移住・結婚・転勤などなど、あらゆる理由で
県外から引っ越してきた女性を対象に
Caféを開催します。

新しいまちでは、話し相手がいない...頼れる人
がいない...など、誰もが同じ不安を抱えています。

出身県が同じ人同士で地元の話話を話したり、
移住者同士だからわかる福井の暮らしの悩みを
相談したり、気軽に楽しくおしゃべりしましょう。
お一人様での参加大歓迎です。 参加無料

日時：3月12日(土) 10:00 ~ 12:00
会場：ハーツわかさ店組合員集会室
(小浜市遠敷 9-501)

定員：20人(定員になり次第締切)
対象：福井に移住して概ね5年以内の女性

託児は、ハーツタウン若狭内の「ハーツわくわくらぶ」
をご利用ください。利用料等詳細は「福井県若者・定住支
援課」で検索してください。

申込・問い合わせ：福井県若者・定住支援課
TEL 0776-20-0638

案内

職場での悩み「無料相談会」

解雇・賃金など、
労使関係にお悩みや不安はありませんか?
弁護士・労働組合役員・会社役員など、
労働委員会の委員が直接相談に応じます。

県内の労働者及び使用者の方であれば、
どなたでもご相談いただけます。本人に限らず、
家族、友人の方からのご相談もお受けします。
無料。予約不要。秘密は厳守します。

嶺北会場
日時：3月12日(土) 13:30 ~ 16:30
場所：アオッサ 6階研修室(福井市手寄 1-4-1)

嶺南会場
日時：3月27日(日) 13:30 ~ 16:30
場所：敦賀市生涯学習センター 2階研修室
(敦賀市東洋町 1-1)

問い合わせ：福井県労働委員会事務局
TEL 0776-20-0597

案内

個人番号カード交付を受ける方へ

個人番号カードの交付準備ができた方には、
「個人番号カード交付・電子証明書発行通知書
兼 照会書」が送付されます。

【交付にあたっての注意事項】

個人番号カードを申請されたご本人が
交付窓口に来て下さい。

申請された方が15歳未満の場合は、
親（父母）と本人が窓口に来て下さい。

交付の委任ができる方は、身体の障害等により
窓口に来庁できない方のみです。

交付時間は以下の通りです。

月～木 8:30～17:15（交付終了時間）

金 8:30～18:30（交付終了時間）

問い合わせ：税務住民課 TEL 0770-45-9106
上中サービス室 TEL 0770-62-2700

案内

がん患者サロンのご案内

がん患者さんやご家族が気軽に集い
交流できるサロンを開催します。

日時：3月11日（金）13:30～15:30

場所：福井県看護協会（福井市北四ツ居町 601）

内容：フリートーク、ハンドトリートメント

参加無料、申込不要

がんの予防や検診、治療等、がんに関する定例
相談（面接・電話）を、毎週火曜日 10:30～
15:00 に行っておりますので、お気軽にご利用
ください。

問い合わせ：公益社団法人福井県看護協会
TEL 0776-54-8620

案内

JICA ボランティア平成 2016 年度春募集

今、開発途上国では様々な分野において、わたしたちの技術・知識・経験が必要とされています。
あなたも海外ボランティアへの扉をたたいてみませんか！？

募集期間：4月1日（金）～5月9日（月）

説明会：下記の日程で「体験談&説明会」を実施します。予約・参加費は不要です。

内容は事業概要、応募要領説明、経験者との交流、個別相談等です。

興味のある方なら、どなたでもお気軽にお越し下さい！高校生、大学生も大歓迎です！

- ・3月27日（日）13:30～15:30 福井県国際交流会館（福井市）第1・2会議室
- ・4月7日（木）18:30～20:30 " 第3会議室

募集ボランティア：

- ・青年海外協力隊（20歳～39歳対象）
- ・シニア海外ボランティア（40歳～69歳対象）

職種：農林水産、加工、保守操作、土木建築、保健衛生、教育文化、社会福祉、観光・商業、
スポーツなど多種

問い合わせ：

JICA 北陸・ボランティア担当 TEL 076-233-5931

国際協力推進員・福井県デスク TEL 0776-28-8800

JICA ホームページ www.jica.go.jp

募集

税率改正により 平成 28 年度から軽自動車税の税率が変わります！

1. 原動機付自転車、二輪車、小型特殊自動車等

購入や登録の時期にかかわらず、すべての車両について改正後の税率が適用されます。

区 分		税率 (年額)	
		平成 27 年度まで (改正前)	平成 28 年度以降 (改正後)
原動機付自転車	排気量 50cc 以下	1,000 円	2,000 円
	50cc 超 90cc 以下	1,200 円	2,000 円
	90cc 超 125cc 以下	1,600 円	2,400 円
	ミニカー	2,500 円	3,700 円
二輪車	軽自動車 (125cc 超 250cc 以下)	2,400 円	3,600 円
	小型自動車 (250cc 超)	4,000 円	6,000 円
小型特殊自動車	農耕作業用	1,600 円	2,000 円
	その他 (フォークリフト等)	4,700 円	5,900 円

2. 三輪及び四輪の軽自動車

平成 27 年度以降に初度検査 (初めて車両番号の指定を受ける際の検査) を受けた軽自動車は、改正後の税率が適用されます。

また、グリーン化を進める観点から初度検査後 13 年を経過した環境負荷の大きい軽自動車に対して、重課税率が適用されます。

軽自動車区分	平成 27 年 3 月 31 日 までに登録した車 < 1 >	平成 27 年 4 月 1 日 以降に新規登録した車 < 2 >	新規登録後 13 年を 経過した車 (重課税率) < 3 >
	3 輪	3,100 円	3,900 円
4 輪 乗用	自家用	7,200 円	10,800 円
	営業用	5,500 円	6,900 円
4 輪 貨物	自家用	4,000 円	5,000 円
	営業用	3,000 円	3,800 円

- < 1 > 初度検査年月が平成 27 年 3 月以前の車両は、現在の税率から変更はありません。
 < 2 > 初度検査年月が平成 27 年 4 月以後の車両は、改正後の税率が適用されます。
 < 3 > 初度検査年月から起算して 13 年を超える車両は、上記 < 1 > < 2 > にかかわらず、重課税率が適用されます。(燃料の種類が電気・天然ガス・メタノール・混合メタノール・ガソリンハイブリットの軽自動車、被けん引車は除く。)

< 3 > の税率が適用されるのは、以下の年度からです。

初度検査年月	適用される年度	自動車検査証の様式が変更された平成15年10月14日以前に初度検査を受けた車両については、初度検査の「月」が把握できないことから初度検査年月を初度検査年の12月とします(特例)。
～平成14年12月	平成28年度～	
平成15年1月～平成16年3月	平成29年度～	
平成16年4月～平成17年3月	平成30年度～	
⋮	⋮	
平成27年4月～平成28年3月	平成41年度～	

(例)平成28年度の場合

初度検査年月	平成14年12月	平成15年1月～平成27年3月	平成27年4月
税率	< 3 > 重課税率	< 1 > 改正前税率	< 2 > 改正後税率

3. グリーン化特例

平成27年4月1日～平成28年3月31日中に初めて車両番号の指定を受ける減税対象車(三輪以上の軽自動車)を取得する場合に限り、当該年度の翌年度(平成28年度)分について特例措置が適用されます。排ガス・燃費性能等に応じて概ね25～75%の軽減措置が適用されます。



軽自動車税は4月1日に所有(使用)されている方へ課されます!

廃車・名義変更等の手続きは3月中にお願いします。

8月実施の農耕用車両の所有状況調査にて回答いただいても申告手続きされていない方は、現在の登録のままとなっております。まだ廃車等申告されていない方は申告手続きをお願いします。

< 問い合わせ >

車種	名称	電話番号
原動機付自転車(125cc以下) 小型特殊自動車	若狭町役場 税務住民課	0770-45-9101
軽三・軽四輪	軽自動車検査協会 福井事務所	050-3816-1774
	福井県外転出の場合は管轄の軽自動車検査協会へお問い合わせください	
軽二輪(125cc超 250cc以下)	中部運輸局福井運輸支局	050-5540-2057
	福井県外転出の場合は管轄の運輸支局へお問い合わせください	
二輪小型自動車(250cc超)	中部運輸局福井運輸支局(登録部門)	050-5540-2057
	福井県外転出の場合は管轄の運輸支局へお問い合わせください	

お近くの販売店や代行業者でも手続きすることができます。

案内

なしたええんや ーわたしのオススメ、教えますー

若狭エンジェルス のみなさん

3月26～28日に熊本県で開かれる春季全日本小学生女子ソフトボール大会に福井県代表として出場することになりました。上中地域の小学校2～5年生の17人。毎週3回の練習に励んでいます。平成13年に結成された若狭エンジェルスは、16年目にして初の全国大会出場です。キャプテン



一生懸命練習する選手たち



の澤田萌生さん（熊川小5年）は「全国大会がとても楽しみです。1勝はしたいです」と意気込み、監督の大屋哲夫さん（新道）は「素直でまじめなチームです。何事にも一生懸命、のびのびと取り組めるのがこの子たちの最大の武器です」と、ウォーミングアップする選手たちを優しく見守りながら話してくださいました。がんばれ！若狭エンジェルス！

みんな揃って一枚。がんばるぞー！おー！



こちらのページでは若狭町にお住まいのみなさんをご紹介します。掲載をご希望の方は、お気軽にご連絡ください！

NPO わかさ Reco. Tel : 050-3701-8341 Fax : 050-3730-7496 Facebook ページ : 「わかさのススメ」

文芸ひろば

へ大鳥羽山水俳句会

初春や百畳程の賽銭箱

烏兔忽忽びつくりポンと老いの春

松宮千恵乃（大鳥羽）
小林夕夏（大鳥羽）

へやよい俳句会

初花や凜々しき子らの背に拍手

卒業の言葉涙に言い切りぬ

檜鼻鬼句（大鳥羽）
小林大山（大鳥羽）

へかをり歌会

亡き母のやさしき人柄思ひ出す

心に残る言葉もありぬ

石田春子（井崎）

苦勞多き互ひの親に羽根布団

着せたかりきとしみじみ思ふ

前田鈴子（田上）

へ上中短歌会

人去りし草生に紅き山茶花の

咲き極むれば哀しみとなる

高木貞夫（杉山）

元朝の夢に真白き亀と逢い

期待ふくらむ良き事あるや

川端美代子（日笠）

へ川柳湖畔

善人の列に並んで邪魔をする

プライドが邪魔で胸襟開けない

吉村恵美子（上野）
原稔（田井）

へほつと川柳

成人の笑顔のスーツ輝いて

大水が寄せて引いていく里帰り

新田恭子（玉置）
重永幸代（三生野）

へ若狭町冠句の会

笑い声若さが一杯弾け飛ぶ

男の背風林火山指針とし

北川宗一（三田）
浜頭錦波（小川）

3歳でーす

このコーナーでは、3歳を迎える町内にお住まいのお子さまに登場していただいています。
なお、ご応募いただいた方のみ掲載しています。今回は平成25年3月生まれの3歳になるお子さまです。



◀加納 ^{のあ}希愛ちゃん

3月24日生まれ（井ノ口）

親：大希・菜穂さん

春から保育所がんばろうね(*^^*)
おともだちたくさんできますように♪



◀中村 ^{こはる}心春ちゃん

3月28日生まれ（田上）

親：健治・望さん

おしゃべり大好きお姉ちゃんです！

次回は平成25年4月生まれのお子さまが対象です。写真と25字以内のコメント、生年月日、
ご両親のお名前、連絡先を添えて、総務課または上中サービス室へ提出してください（メールでの送付も可）。

3月2日（水）必着です。

■問い合わせ：総務課 Tel 0770-45-9109 Mail soumu@town.fukui-wakasa.lg.jp
(受信確認のため、必ずお電話ください)



ふるさとウエディング応援事業補助金

「ふるさと若狭町で思い出に残る結婚式を挙げませんか？」

若狭町は、地域の魅力や資源を活かした結婚式「ふるさとウエディング」を行うカップルを応援しています。

昨年は5組がこの事業を活用して挙式されました。

生まれ育った地域で、地域の皆さまの祝福のもと、地域の特色を活かした結婚式を挙げませんか？

次のことを行うカップルを応援します：

- ・挙式する男女またはいずれかが若狭町在住もしくは出身者。
- ・自宅など地域内で支度をし、近所の方など多くの方々にお披露目をする。
- ・挙式や記念撮影は、町内の思い出の地などで行い、地域の風習や文化を取り入れる。
(詳しくはお問い合わせください)



補助金：上限30万円

募集数：平成28年4月以降に挙式予定の方、若干名募集。先着順にご相談させていただきます。

協賛店：この事業に賛同し、結婚するカップルに各種サービスを提供していただける協賛店を募集しています。
詳しくは下記までお問い合わせください（平成28年2月現在で15店舗から協賛いただいています）

問い合わせ：政策推進課 TEL 0770-45-9112

たのしもう！発酵街道

Q & A

「なぜ今、熊川で“発酵”がテーマのシンポジウム？」



政策推進課
石倉文晴さん

「熊川は小浜から京都まで、若狭湾で獲れた鯖を保存するため、塩漬けして運んでいた街道の要所です。この塩鯖を棒寿司にしたものが、鯖寿司です。鯖寿司などの発酵食品は、和食の大きなルーツのひとつであり、若狭町でも多くつくられています。特に若い世代の方々に、和食にさらに馴染みを持っていただきたいとの思いがあります」

「シンポジウムの目玉は？」



「3月11日の松平定知氏の講演会が大きな目玉です。12日の新メニューの発表会では、若狭町の特産品である葛などを使った料理が登場し、試食体験もあります。同じく12日に旧逸見勘兵衛家で行われる料理人によるパネルディスカッションも興味深い内容になると思っています！」

「気軽に参加や体験ができる催しを教えてください」



「12日と13日は気軽に楽しんでいただける催しがたくさんあります。特に、嶺南病院跡地で開催される“若狭・鯖街道うまいもん食フェア”(駐車場は松寿苑跡地)には、若狭地域・鯖街道関連の美味しいものがズラリ勢ぞろい！いろいろな和食を楽しんでください」

教えて！「発酵食品」とは

カビや酵母などの微生物の働きを利用したもので、身体の免疫力を高めるといわれています。有名ところで、ヨーグルト、チーズ、納豆、キムチ、しょうゆ、味噌などがあります。日本酒、焼酎、ビール、ワイン、パン、かつお節、ぬか漬け、たくあんなども発酵食品です。通常だと、腐った食べ物は食中毒を起こす原因になりますが、発酵させた食品は味をまろやかにし、特有のおいしさを作り出すことができます。



3月11・12・13日開催

発酵文化の国際シンポジウム
「振り返れば未来の道・発酵街道」

昨年4月に日本遺産に認定された鯖街道・熊川宿を拠点に開催。若い世代に文化を伝え、外国人誘客にもつなげていくことを目的としたシンポジウム。若狭町で盛んな、ぬか漬けや味噌などの「発酵食」をテーマに、イタリアから食の専門家を招きパネルディスカッションなどを行います。関西地域から留学生などを招待し、和食をテーマにした食フェアも開催します。

若狭町では2016年3月、「発酵食」をテーマにした国際シンポジウムを開催します！

1日目はパレア若狭(チケットのこりわずか! 問い合わせ: 政策推進課 TEL 0770-45-9112)、

2日目・3日目は熊川が会場です。いよいよ間近に迫ったシンポジウム。

最終回の今回は、当日の内容や楽しみ方を教えていただきました。

Time Schedule

振り返る未来の道 発酵街道
By Sachiko Yoshida

●平成28年3月11日(金) 開場 12:30 パレア若狭
開演 13:00 福井県三方上中郡若狭町市場 18-18

国際シンポジウム ※入場無料(入場券が必要です。問い合わせ: 若狭町政策推進課)

開会宣言: 森下 裕氏 (福井県若狭町長)

●第1部 基調講演 松平 定知氏 (京都造形芸術大学教授)

●第2部 レクチャー 藤井 絢子氏 (NPO法人 葉の発プロジェクトネットワーク 代表)

パネルディスカッション

カセジ 村田 吉弘氏 (福井県 上戸) 西村 幸夫氏 (東京大学先端科学技術研究センター 准教授)

大泉 徹氏 (福井県立大学 教授)

藤井 絢子氏 (NPO法人 葉の発プロジェクトネットワーク 代表)

白田 典子氏 (有限会社 食品工房 代表)

セコンド・スクイットアート氏 (イタリア・チエターラ市長)

ヴァルター・ホルド氏 (SLOW FOOD イタリア代表/スローフードイタリア国内理事)

石田 雅芳氏 (定食屋「心」オーナー/日本製菓協会/コーディネーター)

政所 利子氏 (株式会社 玄 代表/コーディネーター)

<キッズサイエンスセミナー> 開場 10:30 開演 11:00
(料理人/パネルディスカッション) パレア若狭 キッチンスタジオ

布施 晃氏 (国立感染症研究所 広報委員)

芹沢 安久氏 (のりや製菓商店 5代目) 南 直樹氏 (健康長寿調味料製造たばこ本舗)

佐藤 夢之助氏 (「Little cucina Yume」シェフ)

●平成28年3月12日(土) 若狭町熊川宿

●第3部 熊川宣言 開場 13:00 開演 13:30 熊川宿 義民館

森下 裕氏 (福井県若狭町長)

セコンド・スクイットアート氏 (イタリア・チエターラ市長)

田中 幹夫氏 (富山県南砺市長)

石橋 輝一氏 (千葉県神崎町長)

茶会: 柳 邦司氏 (有限会社 柳建築デザイン 研究所 代表)

太田 達氏 (「有機菓子調製研究所 老松」主人)

<外国人料理教室> 開場 09:00 開演 09:30 熊川宿 与七

山本 弘子氏 (農家レストラン「野菜花」店主)

1日目のチケットは残りわずか!
お問い合わせは政策推進課
(TEL: 0770-45-9112) までどうぞ。



若狭・鯖街道うまいもん食フェアの
12日のテーマは「若狭路の発酵食、
和食の販売、和食体験」。13日のテーマは「鯖街道(若狭町、小浜市、高島市連携)鯖街道関連商品販売」です!
どちらもお見逃しなく



国際シンポジウムホームページ
www.wakasa-sabakaido.com

※キッズサイエンスは、申し込みを締め切りました。

Let's Go!!

シンポジウムに向けた3回の連載はいかがでしたか?

鯖街道熊川宿生き活きプロジェクト実行委員会の藤本正夫会長は、「熊川で国際シンポジウムを開催できることはありがたいことです。特にソフト面は開催後も残り、地域の財産になってくれます。食文化や、開発された新しい商品が若狭町にしっかりと根付いてくれることを願い、またそのようなシンポジウムにしたいと思っています」と話してくださいました。

さあ、当日はあなたもぜひ参加し、発酵街道を盛り上げていきましょう!



人のうごき (2月1日現在)

POPULATION POPULATION POPULA

人口 15,702人(前月-16)(前年-191)
(男7,560人 女8,142人)

世帯数 5,078世帯(前月-1)(前年-1)

赤ちゃん (1月届出)

BABY BABY BABY BABY BABY

おなまえ	性別	保護者	集落
衣川 蓮音 ちゃん	男	崇彦さん	(下野木)
山本 葵 ちゃん	女	健晴さん	(三宅)
川尻 穂乃花 ちゃん	女	祐太朗さん	(三方)
塚本 幸奈 ちゃん	女	幸生さん	(井ノ口)
山川 溜斗 ちゃん	男	翔太さん	(横渡)
大塩 一希 ちゃん	男	友一さん	(横渡)
中村 汰心 ちゃん	男	健治さん	(田上)
坊 駿太郎 ちゃん	男	千昭さん	(南前川)

ご結婚

WEDDING WEDDING WEDDING WED

河村陽一さん	♡	田中千晶さん	(世久見)
百田将人さん	♡	赤尾亜沙美さん	(藤井)
田中啓進さん	♡	阿部美奈さん	(田上)
中西伸明さん	♡	岸本 悠 さん	(向笠)

ありがとう

THANKS THANKS THANKS THANKS

◇ふるさと納税

木下 吉数 様(奈良県) 50,000円
匿名計1名 様 計10,000円



納付のお知らせ (3月)

TAX TAX TAX TAX TAX TAX

項目	期別	納期限
国民健康保険税	第9期	3月31日(木)
3月の口座振替日		3月25日(金)

- ★納期限までに納めましょう。
- ★集落集金の方は、区の集金日となります。
- ★口座振替の方は、残高の確認をお願いします。

今月の表紙



	1	
2	3	
4	5	6
7	8	

- 鳥羽小 氷の彫刻と一緒に
- 安楽寺 文化財防ぎょ訓練
- 環境保全型農業研修会
- 熊川小の学習発表会
- 西田編み物講座 梅とサル人形
- 玉置 戸祝い
- 美方高新メニュー「梅えもんドラ」
- 三方小・鳥羽小 ごはん塾

くらしのカレンダー問い合わせ

◇子育て相談◇

子育て支援センター

パレア若狭内 TEL 0770-62-2886
(子ども若者サポートセンター)

三方保健センター内 TEL 0770-45-1563
梅の里保育園内 TEL 0770-46-1030

◇高齢者・障害者福祉◇

福祉課 TEL 0770-62-2703

◇母子保健◇

健康課 TEL 0770-62-2721

◇健康診査・健康づくり◇

健康課 TEL 0770-62-2721

◇子ども・若者相談◇

子ども・若者サポートセンター TEL 0770-62-2886

◇各種相談◇

社会福祉協議会 TEL 0770-62-9005

くらしのカレンダー 3月



子育てのこと 相談ごと 健康のこと

1 火		
2 水	いきいき広場 9:00～11:00 とぼっ子保育園・明倫保育所 にこにこ広場(伝承遊び)9:30～11:30 岬保育所	
3 木	赤ちゃん広場(ベビーマッサージ [自由参加])10:00～12:00 パレア若狭キッズルーム	
4 金	2歳児歯科健診・食の教室 受付9:00～9:15 パレア若狭 にこにこ交流会(絵本の読み聞かせ)9:30～11:30 西田公民館	健康体操教室 10:00～11:30 三方保健センター 断酒グループ(AA)19:00～20:00 パレア若狭
5 土 6 日		
7 月		健康体操教室 13:30～15:00 歴史文化館
8 火	いきいき広場 9:00～11:00 わかば保育園・みそみ保育所 あそびにきてね 9:30～11:30 梅の里保育園	心配ごと相談 9:00～12:00 地域福祉センター泉 行政相談 9:00～12:00 三宅公民館 人権相談 9:00～12:00 歴史文化館 結婚相談 9:30～12:00 地域福祉センター泉 法律相談 13:00～16:00 パレア若狭 こころの悩み相談室 13:30～15:00 三方保健センター
9 水	いきいき広場 9:00～11:00 三宅保育所・気山保育所 泉ミニすく(手作りおやつ)10:00～12:00 地域福祉センター泉	
10 木	いきいき広場 9:00～11:00 ののはな保育園・中央保育所 すくすく広場(大きくなったね・手形)10:00～12:00 パレア若狭キッズルーム	バランスボール教室 13:30～14:30 歴史文化館
11 金	にこにこ交流会(助産師さんのお話&計測)9:30～11:30 梅の里保育園	健康体操教室 10:00～11:30 三方保健センター 断酒グループ(AA)19:00～20:00 パレア若狭
12 土 13 日		
14 月		健康体操教室 13:30～15:00 歴史文化館
15 火	すくすく広場(大きくなったね・手形)10:00～12:00 三方保健センター	行政相談 9:00～12:00 地域福祉センター泉
16 水	にこにこ広場(手作りおやつ)9:30～11:30 岬保育所	
17 木	3歳児健診 受付13:00～13:30 三方保健センター	
18 金	にこにこ交流会(手作り布おもちゃ講座)9:30～11:30 西田公民館 上瀬&気山ミニすく(手作りおやつ)10:00～12:00 上瀬ふるさと交流センター	健康体操教室 10:00～11:30 三方保健センター 断酒グループ(AA)19:00～20:00 パレア若狭
19 土 20 日 21 月		
22 火	あそびにきてね 9:30～11:30 岬保育所 10か月児育児教室 受付9:30～9:40 三方保健センター	こころの悩み相談室 13:30～15:00 三方保健センター 心配ごと相談 9:00～12:00 パレア若狭 バランスボール教室 10:00～11:00 中央公民館
23 水	4か月児健診・離乳食教室 受付13:00～13:15 パレア若狭 にこにこ広場(リトミック)9:30～11:30 梅の里保育園	
24 木	12か月児育児教室 受付9:30～9:40 三方保健センター	バランスボール教室 13:30～14:30 歴史文化館
25 金		断酒グループ(AA)19:00～20:00 パレア若狭
26 土 27 日 28 月		
29 火	にこにこ交流会(お別れ会)9:30～11:30 西田公民館	
30 水	7か月児育児教室 受付9:30～9:40 パレア若狭	
31 木		

※物忘れ相談を希望の方は、地域包括センター(TEL:0770-62-2703)にご連絡ください。

上中病院が平成 28 年 4 月から 地域医療と介護の拠点施設として 生まれ変わります。



高齢化社会を迎え地域包括ケアの構築が急務となっています。
そのため上中病院は診療所化するとともに、リハビリ部門の強化と、
在宅ケアを重点的に行う拠点として生まれ変わります。

入院施設 (19 床)



一般病床 (内ショート
ステイ 4 床) を備え、
入院された後も
スタッフが懇切丁寧
に対応します。

内科・整形外科外来



外来、入院、各種検査、手術等
年齢を問わずどなたでも、
気軽に受診していただけるよう
心がけます。

歯科外来



生涯自分の歯で食事が
できるよう、健診や
指導も行っています。

ご自宅の環境や、個々の
能力に応じて、自立した
日常生活が送れるよう、
その方に合ったリハビリ
テーションを提供します。
(平成 28 年 5 月
開所予定)

通所リハビリテーション



ご自宅で安心して生活が
送れるよう、看護サービスや
リハビリテーションを
提供します。

訪問看護ステーション



居宅介護支援事業所



総合的な視点から、
その方に合ったケア
プランを作成します。

<お知らせ>

○上中病院で運行しておりました無料送迎バスは、
3月末で運行を休止します。大変ご不便をお掛け
しますが、4月以降は町の運行する「デマンドタ
クシー」をご利用くださいますようお願い
いたします。

○改修工事のため、役場上中庁舎前駐車場の一部
と、上中病院裏駐車場の一部が工事専用区間とし
て駐車できなくなります。ご理解ご協力をよろし
くお願いします。

